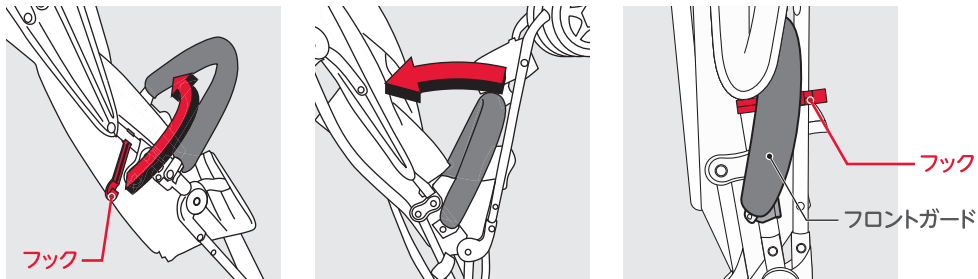


ベビーカーの折りたたみ方

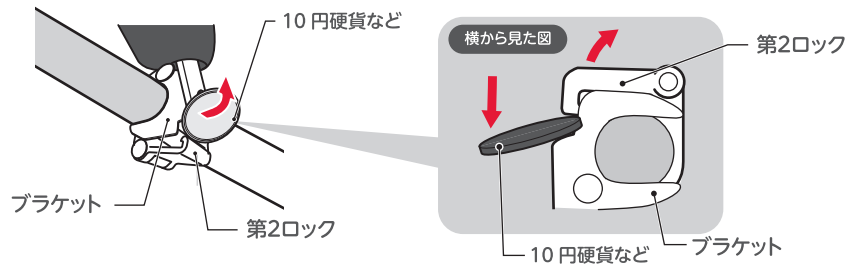
● フロントガードを取り付けたままでもベビーカーを折りたたむことが可能です。

- ① ベビーカーフックを座席シートの中に入れる ② ベビーカーの前輪フレームを持ち上げる ③ フロントガードの内側からフックを前輪フレームにカチッと鳴るまで引っ掛ける



はずしかた

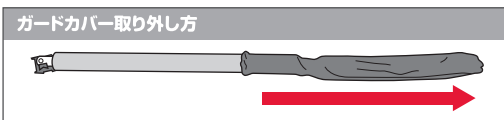
- ブラケットと第2ロックの隙間に10円硬貨などを差し込み、奥の壁に当たるまでつき当ててください。
● テコの要領で第2ロックに引っ掛け、外してください。



ガードカバーのお手入れ

ガードカバーを取り外してからお手入れを実施ください。

- 30度以下の液温で手洗いしてください。
 - 洗濯機、乾燥機は使用しないでください。
 - ぎついてもみ洗いはしないでください。
 - 漂白剤や、漂白剤入りの洗剤は使用できません。中性洗剤をご使用ください。
 - 長時間つけ置きせず、短時間で洗い上げてください。色落ちの原因となります。
 - 十分にすすぎ、軽く脱水した後、形をととのえて、平干ししてください。
- ※製品の特性上、若干色あせすることがあります。また、生地が縮んだりすることがあります。
※ガードカバーを外した状態で、ベビーカーに装着して使用しないでください。



この商品の品質で、お気づきの点がございましたらお手数ですが下記までご連絡ください。

販売元

株式会社

西松屋チェーン

〒671-0218 兵庫県姫路市飾東町庄266-1

お客様相談窓口フリーダイヤル

0120-7-24028

受付時間 10:00~18:00(土・日・祝日・弊社所定休日を除く)

MADE IN CHINA

2019.09.

SmartAngel

フロントガードネオ

取扱説明書

このたびはお買い上げいただき、ありがとうございます。

- ご使用の前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本書は、いつでもご覧になれる場所に大切に保管してください。
- フロントガードは、お子様の立ち上がりや、すべり落ちを防ぐものではありません。
- 本書に使用しているイラストは、取り付け時にわかりやすくするため現物とは多少異なることがあります。

取り付け可能なベビーカー

- バギー fan ロング シリーズ
- バギー fan ネオ シリーズ
- バギー fan ミッキーマウス

使用上の注意

安全のため必ずお守りください。
※重要な項目ですので、ご使用前に必ずお読みください。

警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

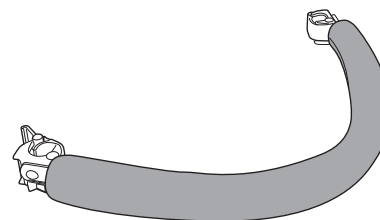
- フロントガードを持って、ベビーカーを持ち上げることは危険ですのでおやめください。



- フロントガードを取り付けた状態でも、お支払は必ずベビーカーのシートベルトを着用してください。万一、フロントガードに破損や故障があった場合はご使用にならないでください。



内容物の確認



フロントガード

スパーサー4つ



粘着テープ1シート



使う

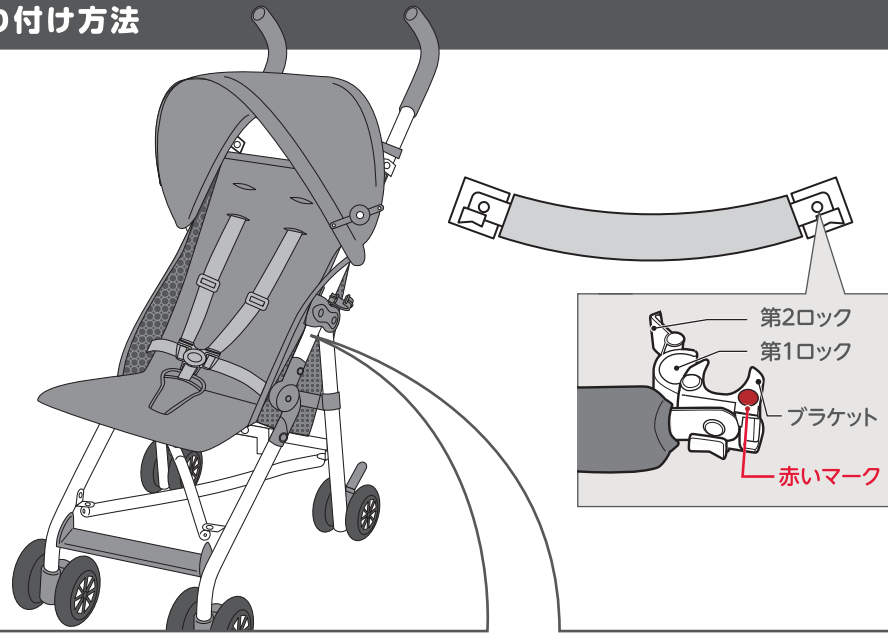
- バギー fan ネオ シリーズ
- バギー fan ミッキーマウス



使わない

- バギー fan ロング シリーズ

取り付け方法

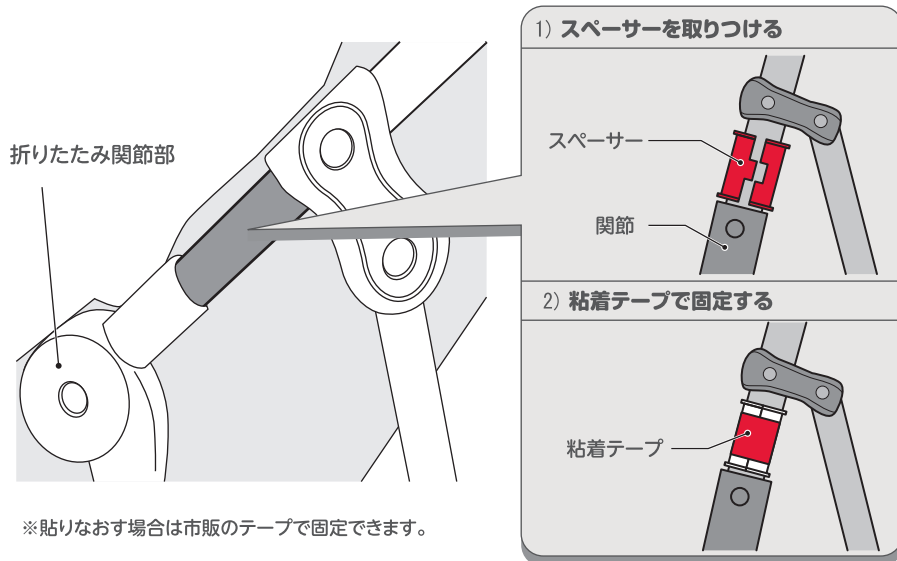


① スペースの取り付け

折りたたみ関節部の上のフレーム(網掛け部)にスペースを取り付け、粘着テープで固定します。



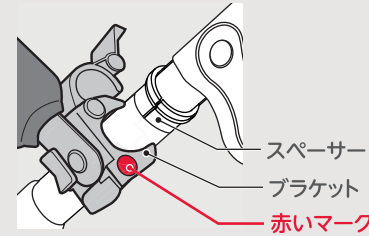
バギー fan ネオ シリーズ、バギー fan ミッキー・マウスは、スペースを取り付けてください。



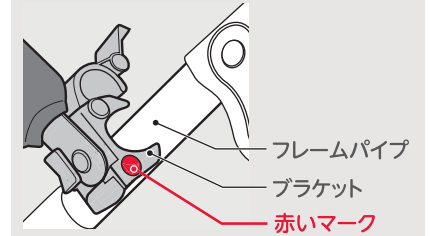
※貼りなおす場合は市販のテープで固定できます。

② 赤いマークを上にして、ブラケットを折りたたみ関節の上のフレームパイプ又はスペーサーにはめます。

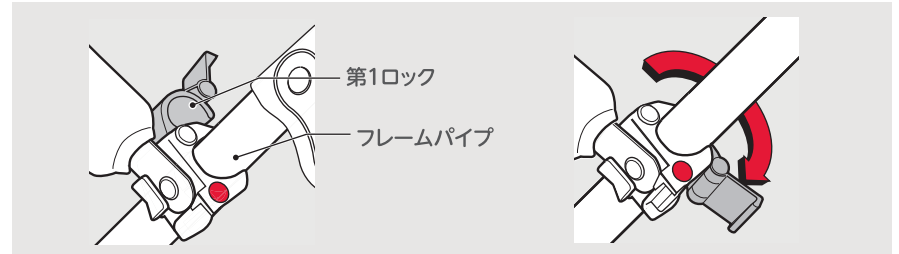
バギー fan ネオ シリーズ
バギー fan ミッキー・マウス の場合



バギー fan ロング シリーズ の場合



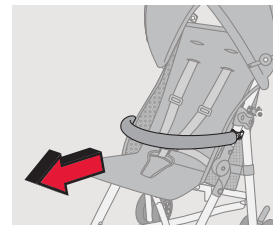
③ シートをよけて第1ロックをフレームパイプに、はめてロックをする。



④ 第2ロックをブラケットに向けて倒し、押しながらロックをかけます。カチッと音が鳴るのを確認してください。

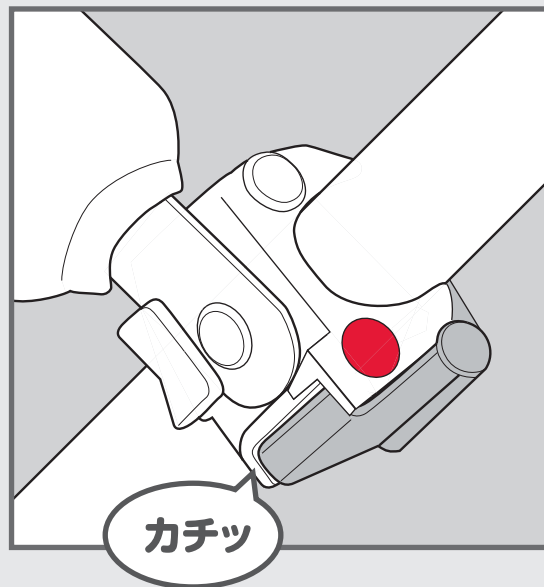
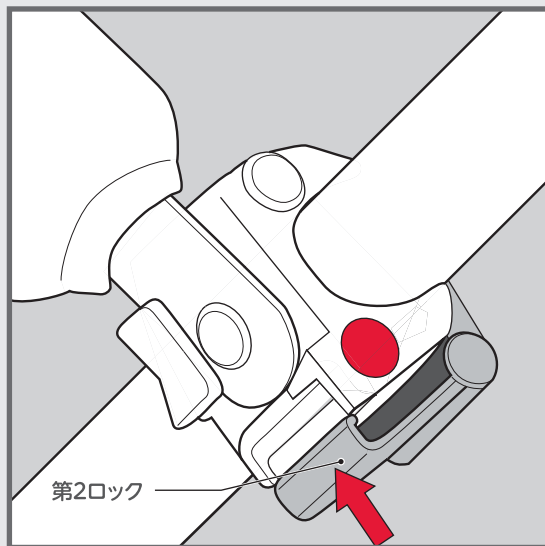


⑤ もう一方のブラケットも同じように取り付けます。取り付け終わったら、矢印の方向に引張り、フロントガードが外れないことを確認してください。





第2ロックを確実にロックさせてください。
ロックされていないとフロントガードが外れ、お子さまが落ちるおそれがあります。



カチッと音がするまで第2ロックを確実に押し込みます。
(安全のため第2ロックの掛かりは硬くなっています。)